

秋刀魚



9月28日恒例の芋の子会が行われました。炭火でこんがり焼けた秋刀魚に芋の子汁、秋の味覚を堪能しました。去年は強風の為、炭火焼は断念しましたが、今年は天気にも恵まれ外はカリカリ中はフワフワの立派な焼き秋刀魚が出来ました。自然の恵みに感謝です。

また、デザートには料理サークルで作った「コーヒーゼリー」ができました。こちらも良い出来栄で美味しかったです。

納涼祭り

平成28年7月31日（日）16時半より夏の恒例イベント「七夕納涼祭り」を開催しました。開催の時刻が近づくにつれ、皆さんソワソワ、利用者さんも素敵な浴衣に着替えお祭り気分も盛り上がります。余興のフラダンス、カラオケ、東高校太鼓部、最後には全員参加でのフォークダンスがありました。たくさんの感動と笑顔につつまれたひと時でした。ボランティアの皆さんによりかき氷、焼きホタテ、焼きイカなどとても美味しく頂きお腹いっぱい、笑顔いっぱいになりました。来年も利用者さんの多くの笑顔に出逢いたく思います。この紙面をお借りして、ボランティアの皆様、会場を盛り上げましたフラダンス、東高校太鼓部の皆様に厚く御礼申し上げます。



初めて見たフラダンスにみんな釘づけでした（・・・）



若くて迫力のある太鼓に元気をもらいました！！！！

さんま ほんとに美味しかったあ～



うれしくて仕方ありません。



いや～うまいねえ～



大船渡の秋刀魚が一番だね



演歌を熱唱！！気分は少年隊？

私の美声・・・彦星様に届きますように♡



最後は全員で「マイム・マイム」踊りました～あぁなつかしい・・・

デザートはみんなで作ったコーヒーゼリーでした



こぼさないように・・・

見ている方も真剣です。

古川さん、とっても真剣です

災害派遣に行ってきました

9月29、30日と災害派遣として岩泉の避難所へ行って来ました。主な活動内容は避難されている高齢者の健康チェックとラジオ体操をして身体を動かしてもらったり、体調面の様子伺いでした。血圧測定しながら「体調に変わりはないですか?」「良く眠れますか?」「ご飯は食べましたか?」等と声をかけながら、調子の悪いような時、気になる時は、夕方毎回見回りに来る保健師さんに連絡したり、発熱者の方に別部屋を提供したりしました、避難所は3か所あり、私が行った安家地区では、支援物資は足りているようでしたが配布する人手もない様子で、果物は腐ってきている状態でした。災害から一ヶ月経った岩泉ですが、復旧はまだまだ遠く、流木はそのままの状態ですし道路の脇に泥を重ねただけでした。家の中には泥が入り込み、住める状態ではありませんでした。また、家は被災してないけど橋が壊れて帰れないという高齢者の方もいらっしゃいました。

仕事やボランティアでないと訪れることのない災害のあった地域、避難所の生活状況、周囲の復旧具合、様々なものを目の当たりにして勉強になる事はたくさんありました。生活支援員：大上



流木はあの日のままでした・・・



避難所(龍泉洞温泉ホテル)のラジオ体操の様子

大切さを再認識～毎月の手紙

吉浜荘では、最近ご家族から相談や希望が相次ぎました。介助方法で変更を家族にお知らせしなかったのが「どうして変わったんですか。?」という話から、家族と介助方法等について話し合いを重ねるなどの取り組みも行いました。度々は来られないので電話で何度かお話をするという家族もありました。何かあればこれまでもやってきたことではありますが離れて暮らしているご家族が利用者の方々の毎日の暮らしをいかに気にかけているか、改めて知るきっかけとなりました。

これを機に、毎月担当職員が出している手紙の書き方、内容について検討を始めたところです。ご家族に安心していただけるような、またお互いに相談し一緒に考えていただけるような手紙の内容にしていきたいと思っています。このことについて、ご家族の皆様からご意見、ご要望などございましたら是非お話しいただきたいと思います。

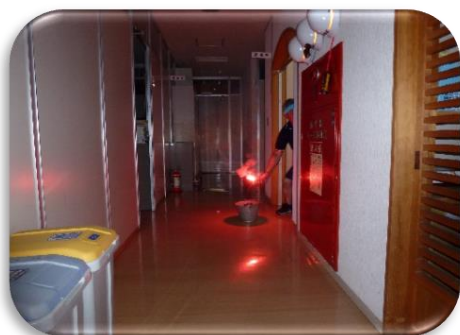
(担当 サービス管理責任者 千葉・村上)

嘱託医変更のお知らせ

吉浜荘医務室管理者をしておりました嘱託医の中舘先生が9月30日をもって退職いたしました。平成21年から8年間の長い間ご利用様の健康業務管理をして頂きました。大変お疲れ様でした。10月1日からは釜石市の藤井クリニック院長、藤井先生が新しく嘱託医として、ご利用様の健康業務管理をしていただくことになりましたのでよろしくお願いします。

夜間防災訓練

9月5日に毎年行っている夜間の防災訓練を実施しました。今年は熊本の地震や岩泉の台風など大きな災害がありました。災害はいつ起きるか解らないので、普段から十分な訓練・備えが必要です。防犯訓練は、深夜に吉浜荘から火災が発生したという想定で行われました。地域に訓練のサイレンを鳴らし、後山部落の方々が応援に駆け付けていただきご利用者の避難を手伝います。職員は緊急連絡網で連絡を受け、吉浜荘近郊にすむ職員は自宅から駆け付けます。毎年訓練は行っていますが、後山部落の方々の応援体制はとても速くベットの操作や、車椅子の誘導の仕方など理解しており避難時にはとても心強いです。後山部落の方々より今回訓練をした南棟では、避難の際アスファルトの部分の傾斜がきつく、ベッドを運び出すのが大変だったと指摘されております。また職員は、消防署との通報訓練に時間がかかり過ぎたり、職員それぞれの配置や役割の理解不足があり直前になって慌てたりすることがありましたので今後の課題として一人一人の役割など熟知しなければなりません、利用者が安心して暮らしていけるように今回の反省点を活かし、防災についてしっかり取り組んでいきたいと思っております。



防犯灯

7月26日の神奈川県相模原市での事件を受け、吉浜荘では夜間防犯体制強化として施設外部の防犯灯改修及び増設工事を行いました。ご利用様が安心、安全で暮らせる施設としてこれからも施設整備に努めてまいります。また、外部不審者等対策として、施設内外に防犯カメラの設置、敷地内のフェンス延長工事等も検討しております。

今年の冬は・・・

2016年の夏は、毎日暑い日が続きましたね。10月に入っても関東地方では真夏日があったり、いきなり冬のような気温になったりと急変しますので、体調管理には十分注意して下さい。今年の冬は雪が多く、寒くなるそうです。昨年のインフルエンザの流行を踏まえ生姜湯を早めに始めようかと考えています。いつもは11月からですが、様子を見ながら準備でき次第始める予定です。生姜湯の、風邪やインフルエンザ予防の医学的根拠はないそうですが「病は気から」と思って飲んでみて下さい。

11月は「手打ち麺の実演」を予定しています。毎年美味しかったと喜ばれていますので、今年も楽しみにしててください。おそばにするか、うどんにするかは献立会議で相談します。

今年はどちらにしましょうか？



栄養士 高橋 千尋

うがいと手洗い

秋も深まり冬に向かっておりますが、これからの季節インフルエンザの流行が始まります。インフルエンザの予防にはうがいと手洗いが大切です。

うがい：予防の為にうがいは大切です。普段のうがいでヨードのうがい薬を使用している人もいますが普段からうがい薬を使用していると、ノドの粘膜の細胞を傷つけ風邪をひきやすくなると言われていますので、普段のうがいは水道水で十分です。

外から帰ってきた時は必ず手を洗いましょう！！

薬用など効果を謳った石鹸もありますが、予防には普通の石鹸で構いません。十分に泡立てて流水でしっかりすすぐことで手の細菌はほとんど洗い流されてしまいます。普段の手洗いは普通の石鹸で十分です。

インフルエンザの予防は、お金をかけずにこまめな

うがいと手洗い！！！！

*うがい薬や薬用せっけんの効果を否定するものではありません。

医務室

あたたかいお志・ご奉仕活動ありがとうございました。

平成28年7月1日～平成28年9月30日(順不同)

東 堅市 様 鈴木 せい子 様 田中 英二 様 平田 善一郎 様 藤野 幸雄 様

村上 サキ子 様 村上 登喜子 様 森 斌 様 森田 裕子 様 田端 仁 様

小山 政男 様 村上 光夫 様 小野寺 宏 様 小池 富子 様 中村 ちや子 様

古水 健吾 様 越喜来東区婦人部 様 医療法人 勝久会 様 後山部落 様

大船渡市農協三陸支店 様 社会福祉法人 憲心会 様 三陸スーパー 様 吉浜郵便局 様

編集後記

10月になり夜は風も冷たくめっきり寒くなりました。先日までリオで行われていたオリンピックやパラリンピックに続き、今年は岩手国体もあり県勢の活躍に利用者、職員共に興奮の日々の連続でした。

